



今年度も「HONTO」の発行が始まりました。先生方に本について、読書について、自由に語っていただきます。最初は数学科の辻本先生からです。

『数学は人の命を救う！？』

数学科 辻本恵介

みなさん！

こんにちは！！

3年6組担任で数学科の辻本です！！

自己紹介を軽くさせていただきますと、食べることが大好きです。ラーメンは替え玉を最高で5回！！あと、映画スターウォーズの大ファンです。もし、僕も私も大好きって方がいれば、スターウォーズ話でもしましょう！あっ、それと皆さんに知っておいて欲しいことが1つ！辻本の辻なんです、本当は辻なんです。しんじょうの点は1つなんです。パソコンで辻を打つとなぜか点が2つになってしまうのです（怒）！でも点を1つにする解決法があってね、実は文字のフォントを変えることで（ペラペラ・・・）実は、この事実を知ったのが昨年



でね、結構最近まで知らなか（ペラペラペラ・・・）

さて今回、大藤先生より HONTO の原稿のご依頼を受けまして、書いております。前から書いている先生方の記事を拝見させていただき、カッコイイと思っていたので、とても嬉しいです。僕は、昔から学校と高校数学が好きで高校の数学の先生になりました。

僕が今回紹介させていただく本は、僕の数学に対する想いを変えてくれた本です。みんなはイイ本の定義ってなんだと考えていますか？答えは人それぞれだと思うけど、僕が思うイイ本の定義は「読んだ人の生き方や考え方を変えた本」だと思っています。人間みんな生き方や考え方は違います。これは偏見かもしれないけど、世の中の理系の人間は、頑固な人が多いように思います。僕も理系で頑固な方だと思っています。影響を受けた本は数少ないです。そんな僕が大きく影響を受けた本の1つが『天才たちが愛した美しい数式』という本です。この本は私の数学に対する見方や考え方を教えてくれた本です。この本は、色々な過去の数学者の考え方や人間性、研究を通じて世の中をどう変えたかなど、数学者の人生が綴られています。数学の難しい理論が延々書かれた（ちょっとはあるけど・・・）本ではないので、数学嫌いの方も読みやすいかなと思いますし、数学嫌いが少しは解消されるかもしれません。

本は人を変える 『天才たちが愛した美しい数式』辻本恵介



この本で紹介されている数学者の中でも僕が特にすごいと感じたのは、「ネイピア」という数学者です。ネイピアはスコットランドの王子様で顔よし、頭よし、お金持ちというステキな男子です。ネイピアは対数、つまり log を考えた数学者です。log というのは高2の2学期に習う内容です。log を簡単に

いうと複雑なかけ算を単純な足し算に変換できる道具だと思って下さい。例えば、 1234×5678 という大きな数のかけ算が、log を使えば $3.091 + 3.754 = 6.845$ という簡単な足し算に変換できます。 6.845 を元に戻すと 7006652 となって、 $1234 \times 5678 = 7006652$ という大変な計算が簡単に処理できるのです（3年生の皆さん！習っているから理屈はわかりますよね？）。手計算では難しい計算も log を使えば簡単な計算で処理できるのです。

もう少しだけ、理屈っぽい話は続くけど、頑張っ読んで下さいね。16～17世紀、コロンブスなんか有名な、大航海時代の話です。当時の航海士は、天測歴という星の動きを予測する書物で自分たちの位置を図っていました。天測歴の作成には、莫大な計算量が絡みます。当時は機械とかもないので、当時の天測歴には計算ミスが多くあり、正確なものではありませんでした。だから、それを信じた航海士が遭難してしまい、亡くなるということが多くありました。それを知ったネイピアは log を考え、上でも述べた複雑なかけ算を単純な足し算に変換する理論を発見、構築し、それが正確な天測歴を作り上げることにつながり、多くの航海士の命が救われました。



ネイピア (1550-1617)

このお話を讀んだことで、僕は変わりました。僕は、高校時代から数学が好きでした。問題が解けたら嬉しいし、解けない問題と出会うと今も気持ちがゾクゾクします。昔の僕は、数学を楽しいものとしか考えていませんでした。しかし、数学が人の命を救えるということを知ってから、数学に対する気持ちが昇華し、自身の仕事に誇りを持つことが出来るようになりました。仕事に対して誇りを持つことが出来る僕は、すごく幸せ者だと思っています。そう思わせてくれたのも本なんです。

本って読んでも当たり外れってあると思います。だからこそ、みんなには多くの本と出会い、人生に多くの刺激を本から受けて欲しいと思います。本は、自ら飛んでこないけど、こちらから手を伸ばせば必ずつかめます。すべては君次第！だからこそ、学業やクラブで大変な日々だとは思いますが、ふとできた隙間時間にでも本を読み、1つでも多くの素晴らしい本に出会えるように生活習慣を変えてみていいんじゃないでしょうか☆